

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

| | |
|----------|-------|
| * 科目 No. | 09202 |
|----------|-------|

| | | | | | |
|----------------------|--|---------------------|--------------------|--------------------------------|-------|
| 1. 開設大学 | 比治山大学 | | 開催方法 (キャンパス・施設) | ■ 対面 (本学) □ オンライン (同時・録画) | |
| 2. 科目名 | 高校生のための日本語文化入門 | | | | |
| | 学問分野 | 番号 | 11 | 名称 | 文化・文学 |
| 3. 担当教員 | 戸田利彦 (現代文化学部 言語文化学科 教授) 安間拓巳 (現代文化学部 言語文化学科 教授) 小林洋介 (現代文化学部 言語文化学科 准教授) 九内悠水子 (現代文化学部 言語文化学科 准教授) ほか 1 名 | | | | |
| 4. 開講期間 (曜日) 開講時間 | 令和 4 年 8 月 7 日 (日) ・ 令和 4 年 8 月 28 日 (日) 10 時 30 分 ~ 15 時 50 分 (50 分 × 8 回) | | | | |
| 個別開講日 | 1 回目 ~ 4 回目 8/7 | 5 回目 ~ 8 回目 8/28 | | | |
| 5. 募集定員 | 30 人 | | | | |
| 6. 科目内容・ 授業計画 | <p>< 講座内容 ></p> <p>比治山大学現代文化学部言語文化学科日本語文化コースの4つの柱である、日本語学/日本文学/日本歴史・文化/表現・創作について学びます。前半(1日目)は、日本語学/日本文学/日本歴史・文化に関する授業を聞いて、まとめのレポートを作成します。後半(2日目)は、プロの作家を特別ゲストとして迎え、小説や童話を書くための方法を学び、また実際に創作を行います。</p> <p>< 授業計画 ></p> <p>1 日目 (8 月 7 日)</p> <p>1 時限目 : 10:30~11:10 「日本語学」(戸田)</p> <p>2 時間目 : 13:00~13:50 「日本文学」(小林)</p> <p>3 時間目 : 14:00~14:50 「日本歴史・文化」(安間)</p> <p>4 時間目 : 15:00~15:50 「まとめ」(九内)</p> <p>2 日目 (8 月 28 日)</p> <p>1 時限目 : 10:30~11:10 創作の方法と実践 1 (吉本・九内)</p> <p>2 時間目 : 13:00~13:50 創作の方法と実践 2 (吉本・九内)</p> <p>3 時間目 : 14:00~14:50 創作の方法と実践 3 (吉本・九内)</p> <p>4 時間目 : 15:00~15:50 創作の方法と実践 4 (吉本・九内)</p> <p>※ゲスト講師として、児童文学作家の吉本直志郎先生をお招きします。吉本先生は、青葉学園シリーズなど多くの著作をお持ちで、本学では非常勤講師として「日本児童文学」「創作論」「創作演習 I ~ IV」等の授業をご担当いただいています。</p> | | | | |
| 7. 受講料 | 無料 | | | | |
| 8. 別途負担費用 | (テキスト代・実習料等) なし | | | | |
| 9. 開講条件※1 あり・ない | ① 最少開講人数 (5 人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7月8日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月9日(土)以降の開講科目は6月末まで) | | | | |
| 10. その他特記事項 | 受講者についての制限事項、オンライン(同時・録画)の使用ソフト、受講時の注意など 筆記用具、昼食を持参してください。当日はオープンキャンパスが開催されておりますが、後日案内します教室に直接来てください。 ※2日間の参加が修了証書交付の必要条件となります。 | | | | |
| 11. 開設大学への 交通手段 | http://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。 | | | | |

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。コロナ禍の影響により、対面講座の不開講・休講またはオンライン(同時・録画)へ変更になる場合があります。